

ビワエキスの作り方



ビワの葉や種の有効成分は、切り傷、火傷、虫刺されのほか、かぶれ、じんましん、皮膚炎、にきびなどの皮膚病や打ち身、ねんざ、肩こり、腰痛、関節痛、神経痛などに効果があります。

直接患部に塗ったり温湿布にしたりして利用します。

【ホワイトリカーを使った作り方】

作り方は上記と同様の作り方、エキスの抽出のための期間はやや長めの約4~6ヵ月間、暗い所に保管します。出来上がったら、数枚重ねたガーゼでこして密封容器に移し、薄めずにそのまま使用します。

※ ホワイトリカーはアルコール濃度35度を使うので、薄めずにそのまま使用します。肌の弱い方や濃度が気になる方は精製水で適度に薄めて使用して下さい。

【エタノールを使った作り方】

エタノールを使うと高濃度のエキスを抽出できます。まずビワの葉の両面を良く洗い、十分に乾燥させます。

約2cmの幅に刻んだビワの葉を広口びんに入れ、薬用のエタノールを注ぎ密封し暗い所に約3~4ヵ月間保管します。出来上がったら、数枚重ねたガーゼでこして密封容器に移し、精製水で約50%に薄めて使用します。

- ①ビワの葉... 200~300g
- ②ビワの種... 100~200gに対して
- ③日本薬局方エタノール... 1.5~2.0・


※ビワの葉と種の分量はおおよそです。好みで加減して下さい。

(エタノール・精製水は薬局またはドラッグストアにて購入。)

ビワの葉エキスの作り方


① 
ビワの葉をタワシでよく洗う。

② 
ふきんでよくふいて乾かす。

③ 
幅2センチくらいに刻む。

④ 
刻んだビワの葉を
広口ビンに入れ、
35度のホワイトリカ
ーを加える。
密封して室内の暗いところに保管しておく
と夏場で2か月半、冬場で4か月ほどで出来上がる。

ビワの葉120~
150グラムに対
してホワイトリカ
ー1.8リットル



ビワ温熱療法研究会

〒844-0003
佐賀県西松浦郡有田町上幸平1-8-5
TEL・FAX 0955-42-2466
URL <http://biwa-onq.com/>
E-mail info@biwa-onq.com